# 消費動向調査(平成 29 年 12 月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年12月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、11月の44.9から0.2ポイント低下して44.7となり、4か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する4項目のうち、「暮らし向き」「雇用環境」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 12 月の消費者マインドの基調判断は、<u>持ち直</u> している。(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	10 月調査	44. 5	(0.6)
	11 月調査	44. 9	(0.4)
	12 月調査	44. 7	<b>(▲</b> 0. 2)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年12月)は42.2。

③ 平成29年12月の1年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が5か月連続で前月から増加、「低下する」が3か月ぶりに前月から増加、「変わらない」が2か月連続で前月から減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。

(据置き、前月から表現の変更なし。)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	10 月調査	3. 7	15. 8	77. 5	3. 0
	11 月調査	3. 7	14. 5	78. 6	3. 2
	12 月調査	4. 0	12. 5	80.0	3. 6

<sup>※「</sup>上昇する」と見込む割合の過去平均(平成 16 年 4 月~平成 29 年 12 月)は 66.0%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は 6.9%。

# 消費動向調査(平成 29 年 11 月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年11月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、10月の44.5から0.4ポイント上昇して44.9となり、3か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 11 月の消費者マインドの基調判断は、持ち直している。(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	9月調査	43. 9	(0.6)
	10 月調査	44. 5	(0.6)
	11 月調査	44. 9	(0.4)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年11月)は42.2。

③ 平成29年11月の1年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が4か月連続で前月から増加、「低下する」が前月と横ばい、「変わらない」が2が月ぶりに前月から減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。 (据置き、前月から表現の変更なし。)

1年後の物価の見通し(二人以上の世帯、原数値) (単位:%)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	9月調査	4. 9	15. 8	76. 2	3. 1
	10 月調査	3. 7	15. 8	77. 5	3. 0
	11 月調査	3.7	14. 5	78. 6	3. 2

※「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成 16 年 4 月~平成 29 年 11 月)は 65.9%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は 7.0%。

# 消費動向調査(平成 29 年 10 月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成 29 年 10 月の消費者態度指数 (二人以上の世帯、季節調整値) は、9 月の 43.9 から 0.6 ポイント上昇して 44.5 となり、2 か月連続で前月を上回った。消費 者態度指数を構成する 4 項目全てが前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 10 月の消費者マインドの基調判断は、<u>持ち直</u> している。(上方修正、前月:ほぼ横ばいとなっている。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	8月調査	43. 3	<b>(▲</b> 0.5)
	9月調査	43. 9	(0.6)
	10 月調査	44. 5	(0.6)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年10月)は42.2。

③ 平成29年10月の1年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が3か月連続で前月から増加、「低下する」が2か月ぶりに前月から減少、「変わらない」が前月と横ばいだった。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。 (据置き、前月から表現の変更なし。)

1年後の物価の見通し(二人以上の世帯、原数値) (単位:%)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	8月調査	3. 5	17. 3	76. 1	3. 0
	9月調査	4. 9	15. 8	76. 2	3. 1
	10 月調査	3. 7	15. 8	77. 5	3. 0

※「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成 16 年 4 月~平成 29 年 10 月)は 65.8%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は 7.0%。

# 消費動向調査(平成29年9月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年9月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、8月の43.3 から0.6ポイント上昇して43.9となり、2か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た9月の消費者マインドの基調判断は、**ほぼ横ば** いとなっている。(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	7月調査	43.8	(0.5)
	8月調査	43. 3	<b>(▲</b> 0.5)
	9月調査	43. 9	(0.6)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年9月)は42.2。

③ 平成 29 年 9 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が 2 か月連続で前月から増加、「低下する」が 2 か月ぶりに前月から増加、「変わらない」が 3 か月ぶりに前月から減少した。

消費者の物価予想については、「**上昇する」と見込む割合が高水準である**。

(据置き、前月から表現の変更なし。)

1年後の物価の見通し(二人以上の世帯、原数値) (単位:%)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	7月調査	4. 2	16. 9	75. 8	3. 0
	8月調査	3. 5	17. 3	76. 1	3. 0
	9月調査	4. 9	15. 8	76. 2	3. 1

※「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年9月)は65.8%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.0%。

# 消費動向調査(平成29年8月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年8月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、7月の43.8 から0.5ポイント低下して43.3となり、2か月ぶりに前月を下回った。消費者態 度指数を構成する4項目全てが前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た8月の消費者マインドの基調判断は、**ほぼ横ば** いとなっている。(下方修正、前月:持ち直している。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	6月調査	43. 3	<b>(</b> ▲ <b>0</b> . <b>3</b> )
	7月調査	43.8	(0.5)
	8月調査	43.3	<b>(▲</b> 0.5)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年8月)は42.2。

③ 平成29年8月の1年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が2か月ぶりに前月から増加、「低下する」が2か月ぶりに前月から減少、「変わらない」が2か月連続で前月から増加した。

消費者の物価予想については、「**上昇する」と見込む割合が高水準である**。

(据置き、前月から表現の変更なし。)

1年後の物価の見通し(二人以上の世帯、原数値) (単位:%)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	6月調査	3. 7	14. 1	79. 2	3. 1
	7月調査	4. 2	16. 9	75. 8	3. 0
	8月調査	3. 5	17. 3	76. 1	3. 0

※「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年8月)は65.7%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.0%。

# 消費動向調査(平成29年7月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年7月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、6月の43.3 から0.5ポイント上昇して43.8となり、2か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する項目のうち、「雇用環境」以外の3項目「暮らし向き」「収入の増え方」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た7月の消費者マインドの基調判断は、<u>持ち直し</u> ている。(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	5月調査	43. 6	(0.4)
	6月調査	43. 3	<b>(▲</b> 0.3)
	7月調査	43.8	(0.5)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年7月)は42.2。

③ 平成 29 年 7 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が 2 か月ぶりに前月から減少、「低下する」が 2 か月ぶりに前月から増加、「変わらない」が 4 か月ぶりに前月から増加した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。

(据置き、前月から表現の変更なし。)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	5月調査	4. 0	15. 1	78. 0	2. 9
	6月調査	3. 7	14. 1	79. 2	3. 1
	7月調査	4. 2	16. 9	75. 8	3. 0

<sup>※「</sup>上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年7月)は65.6%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.0%。

# 消費動向調査(平成29年6月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年6月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、5月の43.6 から0.3ポイント低下して43.3となり、2か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する項目のうち、「暮らし向き」及び「収入の増え方」が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た6月の消費者マインドの基調判断は、<u>持ち直し</u> ている。(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	4月調査	43. 2	<b>(▲</b> 0. 7)
	5月調査	43. 6	(0.4)
	6月調査	43. 3	(▲0.3)

<sup>※</sup>過去平均(昭和57年6月~平成29年6月)は42.2。

③ 平成 29 年 6 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が 2 か月ぶりに前月から増加、「低下する」が 2 か月ぶりに前月から減少、「変わらない」が 3 か月連続で前月から減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。

(据置き、前月から表現の変更なし。)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	4月調査	3. 3	15. 2	78. 9	2. 6
	5月調査	4. 0	15. 1	78. 0	2. 9
	6月調査	3. 7	14. 1	79. 2	3. 1

<sup>※「</sup>上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年6月)は65.6%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.1%。

# 消費動向調査(平成29年5月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年5月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、4月の43.2 から0.4ポイント上昇して43.6となり、2か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する項目のうち、「耐久消費財の買い時判断」以外の3項目「暮らし向き」「収入の増え方」及び「雇用環境」が前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た5月の消費者マインドの基調判断は、<u>持ち直し</u> ている。(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	3月調査	43. 9	(0.7)
	4月調査	43. 2	<b>(▲</b> 0.7)
	5月調査	43. 6	(0.4)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年5月)は42.2。

③ 平成 29 年 5 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が 2 か月ぶりに前月から減少、「低下する」が 3 か月ぶりに前月から増加、「変わらない」が 2 か月連続で前月から減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。

(据置き、前月から表現の変更なし。)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	3月調査	4. 2	20. 8	71.5	3. 5
	4月調査	3. 3	15. 2	78. 9	2. 6
	5月調査	4. 0	15. 1	78. 0	2. 9

<sup>※「</sup>上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年5月)は65.5%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.1%。

# 消費動向調査(平成29年4月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年4月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、3月の43.9 から0.7ポイント低下して43.2となり、5か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する項目のうち、「雇用環境」以外の3項目「暮らし向き」「収入の増え方」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た4月の消費者マインドの基調判断は、<u>持ち直し</u> ている。(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	2月調査	43. 2	(0.1)
	3月調査	43. 9	(0.7)
	4月調査	43. 2	<b>(</b> ▲ <b>0</b> . 7)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年4月)は42.1。

③ 平成 29 年4月の1年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が3か月ぶりに前月から増加、「低下する」が2か月連続で前月から減少し、「変わらない」が3か月ぶりに前月から減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。

(据置き、前月から表現の変更なし。)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	2月調査	5. 2	17. 6	73. 7	3. 4
	3月調査	4. 2	20. 8	71.5	3. 5
	4月調査	3. 3	15. 2	78. 9	2. 6

<sup>※「</sup>上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年4月)は65.4%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.1%。

# 消費動向調査(平成29年3月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年3月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、2月の43.2 から0.7ポイント上昇して43.9となり、4か月連続で前月を上回った。消費者態 度指数を構成する4項目全てが前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た3月の消費者マインドの基調判断は、<u>持ち直し</u> ている。(上方修正、前月:持ち直しの動きがみられる。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 29 年	1月調査	43. 1	(0.1)
	2月調査	43. 2	(0.1)
	3月調査	43. 9	(0.7)

※過去平均(昭和57年6月~平成29年3月)は42.1。

③ 平成 29 年 3 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が 2 か月連続で前月から減少、「低下する」が 2 か月ぶりに前月から減少し、「変わらない」が 2 か月連続で増加した。

消費者の物価予想については、「**上昇する」と見込む割合が高水準である**。

(据置き、前月から表現の変更なし。)

1年後の物価の見通し(二人以上の世帯、原数値) (単位:%)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 29 年	1月調査	5. 0	16. 5	74. 9	3. 6
	2月調査	5. 2	17. 6	73. 7	3. 4
	3月調査	4. 2	20. 8	71.5	3. 5

※「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年3月)は65.3%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.1%。

# 消費動向調査(平成29年2月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成29年2月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、1月の43.2 から0.1ポイント低下して43.1となった。消費者態度指数を構成する4項目のうち、「雇用環境」以外の3項目「暮らし向き」「収入の増え方」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た2月の消費者マインドの基調判断は、<u>持ち直し</u> の動きがみられる。(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 28 年	12 月調査	43. 1	(2. 2)
平成 29 年	1月調査	43. 2	(0.1)
	2月調査	43. 1	<b>(▲</b> 0.1)

<sup>※</sup>過去平均(昭和57年6月~平成29年2月)は42.1。

③ 平成 29 年 2 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が 4 か月ぶりに前月から減少、「低下する」が 3 か月ぶりに前月から増加し、「変わらない」が 2 か月ぶりに増加した。

消費者の物価予想については、<u>「上昇する」と見込む割合が高水準である</u>。 (据置き、前月から表現の変更なし。)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	12 月調査	5. 5	17. 2	74. 2	3. 2
平成 29 年	1月調査	5. 0	16. 5	74. 9	3. 6
	2月調査	5. 2	17. 6	73. 7	3. 4

<sup>※「</sup>上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年2月)は65.3%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.1%。

# 消費動向調査(平成29年1月実施分) 調査結果の要点

- ① 平成 29 年 1 月の消費者態度指数 (二人以上の世帯、季節調整値) は、12 月の 43.1 から 0.1 ポイント上昇して 43.2 となった。消費者態度指数を構成する 4 項目 のうち、「雇用環境」が前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た1月の消費者マインドの基調判断は、持ち直しの動きがみられる。

(上方修正、上方修正は28年9月以来4か月ぶり。)

消費者態度指数(二人以上の世帯)の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 28 年	11 月調査	40. 9	( <b>1</b> .4)
	12 月調査	43. 1	(2. 2)
平成 29 年	1月調査	43. 2	(0.1)

<sup>※</sup>過去平均(昭和57年6月~平成29年1月)は42.1。

③ 平成 29 年 1 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が 2 か月ぶりに前月から増加、「低下する」が 2 か月連続で前月から減少し、「変わらない」が 2 か月ぶりに減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。 (据置き、前月から表現の変更なし。)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	11 月調査	6. 7	15. 8	74. 2	3. 4
	12 月調査	5. 5	17. 2	74. 2	3. 2
平成 29 年	1月調査	5. 0	16. 5	74. 9	3. 6

<sup>※「</sup>上昇する」と見込む割合の過去平均(平成16年4月~平成29年1月)は65.2%。 「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は7.1%。